

日本聖公会 神戸教区

DIOCESE OF KOBE NIPPON SEI KO KAI



教区事務所 〒650-0011 神戸市中央区下山手通5-11-1
TEL (078) 351-5469 FAX (078) 382-1095 E-mail : aao52850@syd.odn.ne.jp
郵便振替 01100-9-17568 日本聖公会神戸教区
主教館 〒651-0061 神戸市中央区上筒井通1-1-20-701
TEL (078) 221-7515 FAX (078) 221-7530

事務所だより

2014年9月号

教区主教動静

- | | | |
|-----------------|-------------------|-----------|
| 1日(月) | 夏休み | |
| 4日(木) 10:30 | 神戸教区関係教役者逝去記念聖餐式 | <大聖堂> |
| 5日(金) 11:00 | 松蔭中高校関係評価会 | <松蔭> |
| 7日(日) 10:30 | 神戸聖ミカエル教会 | <大聖堂> |
| 9日(火) 15:00 | 高松聖ヤコブ幼稚園理事会 | <高松> |
| 10日(水) | オーストラリアへ出発 | <関西空港> |
| 11日(木) ~ 19日(金) | CCCEA主教会ほか | <オーストラリア> |
| 21日(日) 10:30 | 神戸聖ミカエル教会 | <大聖堂> |
| | 13:30 神学生後援会幹事会 | <教区会館> |
| 22日(月) 15:00 | 京阪神キリスト教懇親会 | <神戸栄光教会> |
| 23日(火) 10:30 | 姫路顕栄教会創立125周年記念礼拝 | <姫路> |
| 24日(水) 18:00 | アメリカ聖公会広島訪問レセプション | <広島> |
| 25日(木) | アメリカ聖公会広島訪問 | <広島> |
| 26日(金) 11:30 | 松蔭中高校体育祭 | <松蔭> |
| 27日(土) 17:00 | 唱詠夕の礼拝 | <大聖堂> |
| 28日(日) 10:30 | 神戸聖ミカエル教会巡錫 | <大聖堂> |
| 29日(月) 19:00 | Mt S理事会 | <神戸> |
| 30日(火) 17:00 | 常置委員会 | <教区会館> |

教区等行事

- | | | |
|--------------|-------------------|--------|
| 4日(木) 10:30 | 神戸教区関係教役者逝去記念聖餐式 | <大聖堂> |
| 13日(土) 18:00 | 宣教委員会、教区事務所会議 | <教区会館> |
| 17日(水) 15:00 | 社会部会 | <岡山> |
| 21日(日) 13:30 | 神学生後援会幹事会 | <教区会館> |
| 23日(火) 10:30 | 姫路顕栄教会創立125周年記念礼拝 | <姫路> |
| 30日(火) 17:00 | 常置委員会 | <教区会館> |

2013年度神学塾夏期スクーリング報告

7月19日(土)午前11時~午後3時、神戸聖ミカエル大聖堂地下ホールを会場に行われた。午前の講義は、「詩篇のこころ—思い出を記憶する—」と題して、黒柳志仁先生(名古屋学院大学講師)によって行われた。言葉や情報を記録する媒体の歴史について、紙以前の時代から羊皮紙や印刷術などから始まり、音楽、リズムを伴った神への賛美である詩篇の思想と歴史を旧約聖書を通して理解することを語られた。『神と民の関係は、神が民を選び、民の側が意識的に1つの神に忠実であることを選ぶ』との言葉が印象的で、そこに1つの神だけを神とするという信仰と民族の一致団結

が生まれる。神は民を守り、すべてを失った時でも、民はその神の守りを想い、思い出の中に将来を見出すことができるのである、と教えられた。

午後の講義は、「聖書科の神学~チャプレンの使命~」との題で、坪井智執事(松蔭女子学院チャプレン)によって行われた。クラスでの授業のように聖歌合唱と聖書の輪読で始められ、チャプレンとは?その役割、布教と教師としての立場、道徳教育などなど、学校チャプレンとしての現状と課題について熱っぽく語られた。午後3時のティタイムの後、閉会した。受講者は37名。

広島平和礼拝2014報告

8月5日(火)午前9時30分からの平和公園の碑巡り、市役所～御幸橋ウオーク、大本営跡コースのプログラムで始まった。午後1時から高村是懿(よしあつ)さんから「原水爆と平和」を聞き、参加者が各グループに分かれて分かち合いの時を持った。

軽食の後、平和公園へ移動。雨の降るなか、原爆供養塔の前で、カトリックの人たちと「祈りのつどい」を行った。中村主教による広島平和メッセージの後、歌と祈りによる平和行進を行いながら、カトリック世界平和記念聖堂へ向かった。聖公会からは約120名が参加した。

午後7時からのカトリック世界平和記念聖堂での「平和祈願ミサ」の中では、神戸国際大学生の八代祈さんが第一聖書朗読を行い、共同祈願(代祷)は神戸国際大学生の米田智範さんと平安女学院中学生が奉仕した。

翌6日(水)は、朝8時から復活教会で「広島原爆逝去者記念聖餐式」を、中村教区主教の司式、上原栄正沖繩教区主教の説教で行われ、原爆で犠牲になった人たちのために祈りをささげた。出席者約140名であった。信施金66,970円は「在韓被爆者渡日治療広島委員会」に献げられた。(広島復活教会メール週報8月10日号参照)

代祷をお願いします

* 沖縄教区第59(臨時)教区会

日時: 2014年9月15日(月・祝)午前11時

場所: 沖縄教区主教座聖堂

三原聖ペテロ聖パウロ教会

* 大阪教区第112(臨時)教区会

日時: 2014年9月15日(月・祝)午前9時

場所: 大阪教区主教座聖堂 川口基督教会

* 横浜教区聖職按手式

執事に聖別按手される

聖職候補生 トマス 吉田 仁志のため

日時: 2014年9月23日(火)午前11時

式場: 横浜教区 横浜聖アンデレ主教座聖堂

第51回神戸教区中高生大会報告

8月12日(火)～15日(金)、広島県呉市の大空山青年の家を会場に開催された。テーマは「はばたく～今をみつめて～」、大会長は広島復活教会の小林真綾さんにより行われた。大自然の中、キャンプ・ファイヤー、肝試し、料理競べ、バーベキューなどなど、楽しく、にぎやかに行われた。

昨年の記念大会に比べて、参加者が減少したが、中高生約70名、キャンプサーバー・教役者をあわせて総勢約100名の出席者があった。

来年は、神戸聖ヨハネ教会が本部となり、藤井漱之介さんが大会長に決定し、第52回大会に向けて動き出している。

教区事務所から

1. 2014年度堅信50年該当者の報告

1964年1月1日から12月31日までに信徒按手を受けた信徒の名簿を教区事務所に、10月15日(水)までにご報告ください。報告用紙を同封しました。

2. 社会保険料(厚生年金保険料)の改訂

9月度から社会保険料(厚生年金保険料)が改訂されます。改訂版の「教役者給与・保険料・所得税一覧」と「各教会別拠出金月額表」を作成しましたのでお送りします。教会会計にもお渡しください。該当する教会では、これにより9月度からの給与支給明細と教区拠出金額の変更をご確認ください。

特に、納付金をご送金くださるときには、ご確認をお願いします。

パイプオルガン奉獻1周年記念コンサート

日時: 10月25日(土)午後3時開演

場所: 神戸聖ミカエル大聖堂

チケット料: 1,000円

演奏

パイプオルガン 井原 由紀(教区招聘カオルガニスト)

ヴァイオリン 原田 亮子(前・兵庫芸文オーケストラ・コアメンバー)

9月教区関係教役者逝去記念聖餐式

日時: 9月4日(木)午前10時30分

場所: 神戸聖ミカエル大聖堂

司式: 主教 アンデレ 中村 豊

説教: 司祭 マルコ 平野 一郎

✠ 9月の逝去教役者 ✠

1日	伝道師	緒方 政枝	(1966年)
3日	伝道師	上西 八枝	(1960年)
4日	執事	ラザロ 布施 好古	(1938年)
9日	伝道師	三宅 福恵	(1962年)
10日	司祭	ステパノ 片山民治郎	(1988年)
12日	主教	ヘンリー・エントントン	(1912年)
13日	宣教師	レイア・N・エドワーズ	(1941年)
16日	司祭	W.H. マレー=ウォルトン	(1980年)
17日	司祭	アブラム 米村 勇雄	(1995年)
20日	伝道師	吉田 照子	(2007年)
不明日	宣教師	ドロシー・グレッグソン	(1969年)

召命黙想会報告

8月27日（火）～29日（木）、神戸市須磨区にある聖ヨハネ病院修道会で、講師に清水弘神父（イエズス会司祭）を迎えて行われた。参加者は、トルハースト執事、池澤聖職候補生、杉野聖職候補生、浪花神学生、歳實神学生、遠藤神学生、友野正信と芳我司祭、八代司祭の計9名であった。中村主教による聖餐式司式・説教で閉会した。